

私の街歩き



地域コネクター 藤原哲

先日、小金井市にある「はけの森美術館」に展示を観に行きました。観に行った作品も美術館自体も素敵な場所だったので、駅から美術館までの15分ほどの道のりにも胸が躍りました。
駅から遠ざかり美術館に近づくにつれて魅力的な小径をいくつも見つけたのです。
(時間に余裕がなくあまり立ち寄れなかったことが悔やまれました。)



その数日後、すみれ組の子ども達とsmall alleyの横の芝生広場で過ごしていた時、植物の中に紫の実がなっているのを見つけて紙コップいっぱいになるまで懸命に集めたり、足元でミミズが土に潜ろうとしているのを「がんばれ！ミミズ」と応援しながら見届けていた姿を見て、もしかしたら子どもたちは、僕がはけの森で見つけたような胸躍る光景を、渋谷の街の中で、毎日、いくつも、見つけているのかもしれないなと思いました。日々見過ごしてしまいがちな景色の中でどんなものを見つけるか、子ども達に教えてもらえたような気がします。



small alley

11月の保育主題

『いろどりの中に たくさんのたね』
食材の豊かさなど、色彩に弾ける



社会福祉法人 東香会

保育理念 『いきいき』

合言葉 『すべて子ども中心』

基本保育方針

『私たちは、今ここで「こどものたからもの」を大切にします』

『地域で安心して子育てができるように！』

『子どもの成長、発達に寄与する人はすべて保育者』

名古屋さんの の コラム

「TMくんとTKちゃんと1匹のさんま」

こども美術館へのご参加ありがとうございました。

子どもたちがいつも何気なくやっている遊びを、視点を少し変えて見てみると面白い気づきがありますよね。大人になると知識や情報、経験、常識などが先行してしまい、そのものの面白さや興味深い事象も当たり前のものとして通り過ぎてしまいがちです。それは悪いことではないですし、必要なことでもあると思います。子どもがいることで大人の“かたさ”みたいなものが柔らかくなって、日々に豊かさを与えてくれるのでしょうか。子どもが描く絵が好き人が多いのもそんな理由なのでしょう。

私は小さい頃、絵を描くことが大好きな子どもでした。ホームビデオが出回った当時、私の家ではよく定点カメラのように置かれ録画ボタンが押されていました。ぶっ通しで1時間、私が黙々と1人で遊ぶ動画が残っています。畳に寝っ転がって、紙と目がくっついてしまうのではないかと思うくらい顔を近づけて絵を描く私、すごい集中力だなと思いました。

今となっては絵を描くことはないです。描きたい！と思うこともほぼないです。なんだか寂しいです。あの頃のように無心になって描く機会を与えられたら、私はどうなるのだろう。何を描くのだろう。

みなさんが小さい頃よく好んで遊んでいたことは何ですか？
幼少期の自分を思い返すと、自分の本質的な部分が見えたりしますよね。

10月の収穫祭のできごとです。

私はけやきのTMくんとTKちゃんとさんまと一緒に食べました。さんまがテーブルに届くと2人ともじっとさんまを見つめます。人差し指でさんまの目を触り、「うわぁ、ぬるぬるする～」と苦笑いの2人です。さんまは食べないと言い張るTMさん。TKちゃんもあまりのり気ではなさそうです。しかし、隣のテーブルからさんまの骨がとれたと声が上がると、2人とももう一度さんまに目を向けました。

TM「これさ、俺食べられないんだよ。箸使えないし」
私「じゃあ一緒に骨とろうか？」
TM「うん」

一緒に骨を取り始め、すーっと骨が身から剥がれると、「こんなに骨ついているのかよ」とTMさん。それを見たTKちゃんも「どうやってやればいいの？」と箸を握ります。TKちゃんのさんまの骨も無事とれると、黙々と食べ始めました。

TK「ここは食べられる？」
TM「この赤いのは何？」

2人ともさんまの身が開かれると、注意深く中身をみて食べられそうなものとそうではないもので分けていきます。箸や指でほぐしながら、いつも食べる魚の切り身の見た目ものを選んで口に運んでいきました。しばらく食べ進めると、TKちゃんが言いにくそうに

TK「これさ、もう食べなくてもいい？」
TM「うん、俺ももういらない」
TK「どこに置いておけばいいの？」

机には置けるスペースが十分にあったのですが、そこに置いたまま食事を進めるのが嫌だったようです。食べる前は1匹のさんまが明らかにお皿の上ののっていた。しかし、食べすすめていくうちに内臓やよくわからないものが魚の腹の中には詰まっているのがわかって、自分でほぐしていったからこそ感じる気持ち悪さがあったのだと思います。生きているものを食す感覚がなくなりつつありますが、「いただきます」という言葉は大切にしたいと思う瞬間でした。

11月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3 文化の日	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26	27
28	29	30				

お知らせ
全園児健診
全園児歯科健診

－ 看護師より －

全園児歯科健診(秋)

全園児内科健診(秋)

今月は**全園児**の内科健診、歯科健診となります。当日はなるべくお休みにならないようご協力お願いいたします。

10月の感染症

新型コロナウイルス感染症 1名
ヘルパンギーナ 1名
流行性耳下腺炎 1名
嘔吐・下痢 4名

－ キッチンより －

緑の葉も色づき始め秋の深まりを感じる頃になりました。過ごしやすい季節となり食欲が増しますね。「食欲の秋」と呼ばれるこの時期は栄養価の高い旬の食材がたくさんあります。今月はさんま、さつまいも、きのこ、みかんなどを取り入れた献立になっています。

先日の収穫祭ではライブキッチンを行いました。子どもたちと作った味噌の開封と豚汁作り、さんまを焼きました。開封した味噌は思わず舐めたくなるほど香りがよく味にも深みがありました。今後は給食にも使っていきます。いつも何気なく調理をしている過程には、子どもたちにとってたくさんの発見があることに気づかされました。食事は改めて味だけでなく匂いや音など感覚から食欲がそえられるんだなと感じました。